



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月3日

上場会社名 株式会社アドヴァン 上場取引所 東  
 コード番号 7463 URL http://www.advan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 雅之助  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部 (氏名) 佐藤 香 TEL 03-3475-0394  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月31日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,892	1.8	2,672	3.2	3,338	235.1	2,190	281.9
29年3月期第2四半期	9,715	4.3	2,590	△11.3	996	△64.1	573	△68.1

（注）包括利益 30年3月期第2四半期 2,294百万円（-%） 29年3月期第2四半期 △999百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	53.07	—
29年3月期第2四半期	14.45	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	51,044	39,262	76.9	845.95
29年3月期	41,791	31,658	75.7	803.39

（参考）自己資本 30年3月期第2四半期 39,249百万円 29年3月期 31,651百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
30年3月期	—	13.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	4.7	5,600	1.4	6,000	6.5	4,000	6.2	91.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	53,812,692株	29年3月期	53,812,692株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	7,415,432株	29年3月期	14,415,366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	41,266,841株	29年3月期2Q	39,685,395株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、海外経済や国内消費の回復などを背景に企業の景況感は改善が続いており、また、雇用情勢や設備投資計画にも堅調さが見られるなど、地政学的リスクへの懸念はあるものの、景気は緩やかな回復基調で推移しております。

当社関連の建設業界は建築需要やインフラ関連工事の増加で公共投資並びに民間投資とも堅調に推移しております。店舗・商業施設、住宅・マンション等の分野におきましては、オリンピックに向けたホテル等の新設や首都圏を中心とした再開発の動きが本格化しており、また、住宅建設については全体的には横ばいながらも、昨年低調だったマンションの新設着工戸数は増加するなど持ち直しの兆しも出ております。

このようななか、当社グループはファブレスメーカーとしての特質を活かした新商品の開発・販売を推し進め、業績向上に努めるとともに、テレビCMの有効活用や、この6月には名古屋新ショールームをグランドオープンさせるなど、顧客基盤の拡大に努めております。また、業務の見直しを図りシステム化を進めるなど、経営の効率化にも努めております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、昨年から続いてきた工期の遅延の影響はみられましたが、この第2四半期には単月ベースで過去最高の売上を達成する月も出るなど、下期に向けて本格的な動きも徐々に出てきております。この結果、売上高は9,892百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益は2,672百万円（同3.2%増）となりました。また、当社は商品仕入れ時の為替変動リスクをヘッジしておりますが、当第2四半期連結累計期間における洗い替え等によるデリバティブ評価益として488百万円（前年同四半期は1,695百万円の評価損）を計上しました。この結果、経常利益は3,338百万円（同235.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,190百万円（同281.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産負債の増減

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ9,252百万円増の51,044百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ1,648百万円増の11,781百万円となりました。純資産は前連結会計年度末に比べ7,603百万円増の39,262百万円となり、この結果、自己資本比率は76.9%となりました。

## ②連結キャッシュフロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ63百万円減の6,067百万円となりました。なお、当四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## （営業活動におけるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は3,299百万円になりましたが、法人税等の支払いなどにより、営業活動により得られた資金は1,608百万円（前年同四半期は1,667百万円の収入）となりました。

## （投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は9,243百万円（前年同四半期は3,302百万円の支出）となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出5,918百万円などによるものであります。

## （財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、7,568百万円（前年同四半期は1,026百万円の収入）となりました。その主な内訳は、自己株式の処分による収入が5,815百万円、長期借入れによる収入が3,000百万円、長期借入金の返済が685百万円、その他配当金の支払い511百万円などがあります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。特に、経常利益、当期純利益は、為替の変動により、36ヶ月を超える為替予約に係るデリバティブ評価損益が生じた場合、その影響を受けることとなります。現時点において、平成29年4月7日の「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,131,327	9,067,976
受取手形及び売掛金	4,746,825	5,001,267
商品	3,205,327	3,076,256
その他	1,260,427	1,005,633
貸倒引当金	△4,003	△2,316
流動資産合計	15,339,904	18,148,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,699,937	8,750,654
土地	15,318,148	20,717,516
その他（純額）	707,300	853,942
有形固定資産合計	24,725,386	30,322,113
無形固定資産	399,894	508,990
投資その他の資産		
投資有価証券	182,642	309,089
為替予約	320,607	888,129
その他	818,230	863,206
投資その他の資産合計	1,321,480	2,060,425
固定資産合計	26,446,761	32,891,528
繰延資産		
社債発行費	5,013	3,760
繰延資産合計	5,013	3,760
資産合計	41,791,679	51,044,106
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	462,552	668,059
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,449,475	1,507,837
未払法人税等	1,749,383	851,666
賞与引当金	110,791	119,588
その他	676,334	839,867
流動負債合計	4,548,537	4,087,019
固定負債		
社債	100,000	50,000
長期借入金	5,083,449	7,339,513
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	367,087	271,391
固定負債合計	5,584,478	7,694,846
負債合計	10,133,015	11,781,865

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	2,230,972	4,915,052
利益剰余金	22,552,891	24,230,753
自己株式	△6,449,428	△3,317,706
株主資本合計	30,834,435	38,328,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,365	35,527
繰延ヘッジ損益	800,709	886,316
その他の包括利益累計額合計	817,074	921,844
新株予約権	7,153	12,295
純資産合計	31,658,663	39,262,240
負債純資産合計	41,791,679	51,044,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,715,924	9,892,178
売上原価	4,862,057	4,907,116
売上総利益	4,853,866	4,985,061
販売費及び一般管理費	2,263,702	2,312,469
営業利益	2,590,163	2,672,591
営業外収益		
受取配当金	1,331	10,281
売電収入	78,976	77,398
デリバティブ評価益	—	488,322
その他	132,326	137,710
営業外収益合計	212,634	713,713
営業外費用		
支払利息	14,276	7,218
デリバティブ評価損	1,695,677	—
その他	96,690	40,509
営業外費用合計	1,806,644	47,728
経常利益	996,154	3,338,576
特別利益		
固定資産売却益	1,036	—
特別利益合計	1,036	—
特別損失		
固定資産処分損	64,391	39,063
特別損失合計	64,391	39,063
税金等調整前四半期純利益	932,799	3,299,513
法人税、住民税及び事業税	385,009	1,078,646
法人税等調整額	△25,624	30,838
法人税等合計	359,385	1,109,485
四半期純利益	573,413	2,190,028
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	573,413	2,190,028

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
四半期純利益	573,413	2,190,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,360	19,162
繰延ヘッジ損益	△1,570,931	85,606
その他の包括利益合計	△1,573,291	104,769
四半期包括利益	△999,878	2,294,797
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△999,878	2,294,797
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	932,799	3,299,513
減価償却費	330,229	392,607
賞与引当金の増減額（△は減少）	△694	8,797
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△330	△1,687
受取利息及び受取配当金	△2,186	△10,754
支払利息	14,276	7,218
社債発行費償却	2,061	1,253
為替差損益（△は益）	56,189	△3,410
デリバティブ評価損益（△は益）	1,695,677	△488,322
固定資産売却損益（△は益）	△1,036	—
固定資産処分損益（△は益）	64,391	39,063
売上債権の増減額（△は増加）	△125,114	△254,441
たな卸資産の増減額（△は増加）	△413,278	129,071
仕入債務の増減額（△は減少）	△18,534	137,099
その他	△144,419	308,856
小計	2,390,030	3,564,864
利息及び配当金の受取額	2,186	10,754
利息の支払額	△15,061	△7,209
法人税等の支払額	△709,233	△1,959,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,667,922	1,608,524
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△3,000,000
有形固定資産の取得による支出	△3,099,191	△5,918,171
無形固定資産の取得による支出	△169,603	△181,456
投資有価証券の取得による支出	△3,983	△98,675
その他	△29,273	△45,377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,302,051	△9,243,679
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	135,000	1,080,000
短期借入金の返済による支出	△895,000	△1,080,000
長期借入れによる収入	4,750,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△923,669	△685,574
社債の償還による支出	△1,050,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△84	△78
自己株式の処分による収入	—	5,815,880
配当金の支払額	△989,404	△511,833
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,026,842	7,568,394
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48,955	3,410
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△656,242	△63,350
現金及び現金同等物の期首残高	4,928,652	6,131,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,272,410	6,067,976

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

当社は、平成29年7月28日開催の取締役会において、公募による自己株式の処分（一般募集）及び第三者割当による自己株式の処分（オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連する第三者割当）を行うことを決議し、平成29年8月15日を払込期日として公募による普通株式6,087,000株の処分を行い、平成29年9月13日を払込期日として第三者割当による普通株式913,000株の処分を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が2,684百万円増加、自己株式が3,131百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,915百万円、自己株式が3,317百万円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,041,768	9,444	664,711	9,715,924	—	9,715,924
セグメント間の内部売 上高又は振替高	119,091	781,710	273,779	1,174,580	△1,174,580	—
計	9,160,859	791,154	938,490	10,890,504	△1,174,580	9,715,924
セグメント利益	2,962,782	463,470	168,251	3,594,505	△1,004,341	2,590,163

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,004,341千円には、セグメント間取引消去△85,926千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△918,415千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,273,895	9,444	608,838	9,892,178	—	9,892,178
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	846,245	249,146	1,095,392	△1,095,392	—
計	9,273,895	855,690	857,984	10,987,570	△1,095,392	9,892,178
セグメント利益	3,038,516	419,503	203,060	3,661,080	△988,488	2,672,591

(注) 1. セグメント利益の調整額△988,488千円には、セグメント間取引消去33,617千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,022,106千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。